

会員
訪問記

形成外科・皮膚科東手城クリニック訪問記

アクア心のクリニック 古庵路子

2020年7月7日に開院された形成外科・皮膚科東手城クリニックを11月19日に訪問しました。医療法人徹慈会堀病院のサテライトクリニックで、東手城町1丁目の東手城ヘルスケアモール内にあります。このモールには、同じく堀病院のサテライトクリニックである耳鼻咽喉科東手城医院も先に開院されています。内科と眼科のクリニック、保育所、デイサービス、スポーツクラブなどがあり、駐車場にはたくさんの車が停まっています。

午前の診療が終わったばかりの岩寄大輔院長先生にクリニック内を案内していただきました。



玄関からはいって正面に受付があり、右奥に進むと保険診療エリアで、診察室が2つと処置室があり、左側に進むと自由診療エリアとなっています。待合室には個性豊かな一人掛け椅子が並んでおり、落ち着いた雰囲気です。岩寄先生が診察をされる第一診察室には、リクライニング機能がついた大きな椅子型診察台がありました。岩寄先生のご専門は形成外科ですが、皮膚科の診療もされるそうです。様々なレーザー治療のパンフレットが用意されており、いくつかいただきました。隣の第2診察室は金曜日に皮膚科の先生が診療され、顕微鏡とエコーの機械が置いてありました。「エコーをするんですかー。」と、素人とかかわらない感想をもらした不勉強の私に、形成外科・皮膚科領域でのエコーの有用性についてわかりやすく説明してくださいました。診療でほとんど機械をつかわない私は、隣の処置室にある各種レーザーの機械のすごさはわかるはずありません。クリニックには、QスイッチNd:YAGレーザー StarWalker、Qスイッチルビーレーザー The Ruby Z1 Nexu、炭酸ガスレーザー CO2 Esprit、医療レーザー脱毛機器メディオスターネクストプロがあり、堀病院にもう1台Vbeam II（皮膚良性血管病変治療用レーザー装置）があります。形成外科についての基礎知識がない私は、勉強をしていないので何を質問していいかわからなかった学生の頃に戻った感じで、ため息をついて「すごいですね」と感心するばかりでした。明るい色調の保険診療エリアの隣には、シックな色調の自由診療エリアがあり、プライバシーに配慮された施術室と個室タイプの待合室、パウダールームがあり、その奥には点滴スペースがありました。自由診療でレーザーによる脱毛やシミ・肝斑の治療をされています。個人的にはこちらの領域のほうが興味がありましたが、長居してはいけなかったのでぐっところえて先生のご略歴などをうかがいました。

岩寄先生は愛媛県上島町生名島のご出身で、今治市で高校生活を送り、大阪大学工学部で建築の勉強をされたあと、北海道大学医学部に入学されました。大学卒業後に北海道大学形成外科教室に入局されて研鑽をつまれ、2017年からは青森新都市病院で形成外科科長として形成外科をたちあげられました。以前から地元に近い福山で働きたいと考えておられましたが、学位と専門

医を取得されて病院が軌道にのったタイミングで、感覚器と呼吸器にまたがって幅広い領域での診療を展開していきたいという堀病院で診療されることになり、今年7月に開院される運びとなりました。福山市はご出身の生名島に近く、親戚の方もおられて、子供のころから馴染みのある街だったそうです。2歳から小3までお子さんが4人おられ、ご家族は春に先生よりも先に福山市に転居されたそうです。福山に来られる前までは仕事はかなり多忙であったと言われました。今はご家族との時間をもて、ご実家に帰りやすくなってよかったと言われました。ご趣味は旅行とおっしゃっていました。早くコロナ禍がおわりご家族のみなさまで安心して旅行に出かけられる日がくるといいですね。現在クリニックでは、①子供・大人のアザへのレーザー治療、②顔面骨折を含む顔面外傷、③眼瞼下垂など目の周りの形成外科的治療、④皮膚外科（整容性に考慮した技術を駆使しながら体表面の腫瘍を摘出する）、⑤自由診療での最新レーザー機器を利用したシミ・小じわ・たるみなどの治療と脱毛治療をされています。外来で処置や局所麻酔可能な手術はクリニック内で、全身麻酔が必要な手術は金曜日に堀病院でされています。赤ちゃんから高齢者まで幅広い年齢層の患者さんがこられるそうです。開業される前は、皮膚がん・熱傷の治療、乳房再建などもされていたそうで、これからも徐々にできることを増やしていきたいと言われました。丁寧なお話しぶりからは誠実なお人柄がうかがえ、確かな技術と細やかな配慮でより良く美しく治していただけるクリニックが近くで開院されたことをとても嬉しく思いました。

コロナ禍での訪問を受け入れていただいて有難うございました。岩寄先生の益々のご活躍を祈念致しております。

